

平成23年度 総合評価書

「未来への投資」として、医療、介護、子育て、新しい職業訓練等の分野で、産業育成や雇用創出に繋がる政策を立案し実行する」について

平成23年9月

政策統括官付社会保障担当参事官室（武田俊彦参事官）〔主担当〕

成長戦略関係部局

## 1. 政策体系との関連

厚生労働省では、基本目標>施策大目標>施策中目標>施策小目標を設定して政策を実施しています。本施策は施策中目標に当たり、政策の体系上の位置付けは次のとおりです。

【政策体系（図）】

基本目標VI 「新しい公共」の実現、成長戦略の中核としての社会保障の展開（未来への投資）等時代の要請に応える			
	1	2	3
施策大目標 分野	規制改革、地方分権の推進、「新しい公共」の実現	社会保障の展開（未来への投資）	国際化、科学技術振興、IT化への対応

施策中目標

1	「未来への投資」として、医療、介護、子育て、新しい職業訓練等の分野で、産業育成や雇用創出に繋がる政策を立案し実行する
---	--

【政策体系（文章）】

基本目標VI 「新しい公共」の実現、成長戦略の中核としての社会保障の展開（未来への投資）等時代の要請に応える

施策大目標2 成長戦略の中核として、「未来への投資」として、社会保障を展開する

施策中目標1 「未来への投資」として、医療、介護、子育て、新しい職業訓練等の分野で、産業育成や雇用創出に繋がる政策を立案し実行する

## 2. 評価の契機・評価の視点

---

### (1) 評価の契機

---

- 社会保障は、少子高齢化を背景に負担面ばかりが強調され、経済成長の足を引っ張るものと見なされてきたが、医療・介護や年金、子育てなどの社会保障に不安や不信を抱いては、国民は、安心してお金を消費に回すことができない。一方、社会保障には雇用創出を通じて成長をもたらす分野が数多く含まれており、社会保障の充実が雇用創出を通じ、同時に成長をもたらすことが可能である。

## 3. 評価結果等

---

### (1) 評価結果

---

- 平成 22 年 6 月に閣議決定された「新成長戦略」に基づき、例えば以下のような取組を進めた。  
【新成長戦略実現 2011：<http://www.kantei.go.jp/jp/kakugikettei/2011/shinseicho2011.pdf>】
  - ・医療の実用化促進のための医療機関の選定制度等
    - 「メディカル・イノベーションの推進に関する政務会合」や「医療イノベーション会議」において、関係府省（文部科学省、厚生労働省、経済産業省）における 2011 年度関連事業の連携・協力体制について検討を行った。
  - ・地域包括ケア推進の法体系等の整備
    - 社会保障審議会介護保険部会において、2012 年度から始まる第 5 期介護保険事業計画に向けて、当面必要となる介護保険制度の改正事項について「介護保険制度の見直しに関する意見」を取りまとめた。なお、これを踏まえた「介護サービスの基盤強化のための介護保険法等の一部を改正する法律」が第 177 回国会で成立したところ。
  - ・子ども子育て新システム検討会議における検討
    - 「こども園（仮称）」への一体化、「保育に欠ける要件」の撤廃等、幼保一体化を含む包括的・一体的な制度の構築について検討を行った。
  - ・求職者支援制度の検討・創設
    - 平成 23 年 1 月 31 日に労働政策審議会から求職者支援制度についての建議がなされた。なお、これを踏まえた「職業訓練の実施等による特定求職者の就職の支援に関する法律」が第 177 回国会で成立したところ。
- なお、5 月 12 日に発表した社会保障改革の厚生労働省案、6 月 30 日に取りまとめられた「社会保障・税一体改革成案」においても、社会保障改革と経済成長との好循環を実現することを基本的な考え方の一つとしている。

【社会保障制度改革の方向性と具体策：

<http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/2r9852000001bxcx.html>】

【社会保障改革成案：

<http://www.cas.go.jp/jp/seisaku/syakaihosyou/kentohonbu/pdf/230630kettei.pdf>】

## (2) 今後の方向性

---

- 「新成長戦略」の工程表や、「社会保障・税一体改革成案」で示された工程に従い、引き続き、社会保障と経済成長の好循環の実現に向けて取り組む。